
ヤマダクライマックス

関村俊介

登場人物

山田	ヤマダ
野村	ノムラ
弟	ヤマダの弟
萩山	オギヤマ
塩原	シオバラ

リビングみたいな部屋。

低いテーブルの上にタイガーマスクが置いてある。

ノムラはそれをニコニコして見ながら座っている。

ヤマダが汗だくで帰ってくる。

山田 ただいま。

野村 おかえり。

ヤマダはタオルをとりに行く。

タオルで顔を拭きながら、マスクに気付いて、少しの間、見る。

山田 暑かったわー。

野村 ん？

山田 外。暑かったわー。

野村 そう。どこ行ってたの？

山田 パチンコ。

野村 おかしいだろ。

山田 は？

野村 だって、パチンコ屋は暑くないだろ。

山田 ん？

野村 パチンコ屋の中は暑くなかっただろ？

山田 それが？

野村 むしろ寒いくらいだろ、パチンコ屋って。

山田 そうね。

野村 暑かったわー。っっておかしいだろ。

山田 おかしくねえだろ。パチンコ屋とうちとの間は外を歩いてるわけだから。

野村 えー？

山田 汗すごかったろ、今。

野村 本当は違うことしてたんじゃないの？汗かくような。

山田 いやいや、本当に暑いから、行ってみるよ。

野村 ま、別に何してたって、いいんだけど。

山田 なんなんだよ。

野村 それはいいんだけど。おい！

山田 なに？

野村 おいおいおい！

山田 なになに？

野村 ヤマダ！

山田 なんだよ。

野村 無視かよ！

山田 なにか？

野村 ヤマダ！

山田 だからなんなんだよ。

野村 さっき一回気付いただろ！

山田 ん？

野村 これこれ！（マスク）

山田 ああ。

野村 さっき見たよね？

山田 見たね。

野村 おい！

山田 なんだよ。

野村 ヤマダ！

山田 意味なく呼ぶなよ。

野村 そういうことだから。

山田 え？

野村 そういうことだから。

山田 え？ どういうこと？

野村 嘘だろー？ わかるだろー。

山田 なんだよ。 それなんなんだよ。

野村 覆面。

山田 そんなことはわかってるんだよ。

野村 わかってるなら、ねえ、ほら。ここに覆面が置いてあります。つまり？

山田 わかんないわかんない。

野村 なんでわかんないんだよ。

山田 わかるわけないだろ。

野村 えー？ よく考えてね。

山田 めんどくせえなあ。

野村 よく考えてね。

山田 ああ。

野村 ヤマダはいま、トレーニングから帰ってきたよね。

山田 いや、トレーニングはしてねえよ。

野村 いいから。トレーニングから帰ってきました。そして、ここに、覆面がある。つまり？

山田 トレーニングしてねえから。

野村 汗かいてたじゃん。

山田 だから暑かったんだよ、外。

野村 じゃあ、暑い中トレーニングしてきました。

山田 トレーニングしてねえんだって。

野村 そこに、この覆面。つまり？

山田 ノムラはさっきから何を言っているの？

野村 つまり。復帰すれば？ってこと。

山田 復帰？

野村 そう復帰。

山田 プロレス？

野村 プロレス。

山田 いやいや。なんでだよ。

野村 よく知らないけどさ。プロレスってさ、引退しても復帰する人いるんでしょ？

山田 いるけど。

野村 いるんだよね。じゃあお前もさ。復帰したっていいよね。

山田 プロレスに限った話じゃないけどね。

野村 ん？

山田 復帰する人がいるのはプロレスに限った話ではないよね。

野村 よく知らないけど。

山田 歌手とかさ。

野村 あー。

山田 ><女優とか。

野村 いたねえ。

山田 テニスの伊達公子とか。

野村 うん。

山田 高橋大輔とか。フィギュアスケートの。

野村 あとは？

山田 えーと。

野村 あとは？もっとちようだい。

山田 もういいだろ。

野村 もうちよつとほしかったなあ。

山田 とにかくいるだろ、復帰した人、プロレスラー以外にも、たくさん。

野村 そうだね。

山田 そうだろ。

野村 それで？

山田 や、気になったから。プロレスラーだけが復帰するみたいな感じに聞こえたから。

野村 あ、そう。まあ、でもさ、お前もさ復帰したら？

山田 なんで？

野村 復帰したそうに見えるから。

山田 別にしたくないよ。

野村 またまた。

山田 いや、本当に。

野村 さつきもトレーニングしてたじゃん。

山田 だからしてねえんだって。

野村 はいはい。

山田 あのね。ちゃんと引退試合もできたしさ。だから復帰とかさ。

野村 そういえば、勝ったの？引退試合。

山田 負けたよ。

野村 惜しかった？

山田 惜しかったよ。

野村 どんなふうに負けたの？

山田 ジャーマンスープレックスって技で負けたよ。

野村 それはどういう技なの？

山田 俺の得意技。それを俺がくらって負けたの。

野村 なんで自分でくらっちゃうの？

山田 可愛がってた後輩が俺の技を引き継いでくれて、それで止めを刺してくれたの。

野村 あ、あえてだ。

山田 そう、あえて。

野村 それは感動的だねえ。

山田 見に来いよ！

野村 ん？

山田 そんなに興味津々なのに、なんで見に来なかったんだよ。

野村 なんとなく。

山田 なんとなく！俺の一生に一度の！引退試合という！晴れ舞台を！なんとなくで見に来ない親友なん

てこの世にいるんですかねえ！

野村 いるんですよねえ。

山田 ノムラよお。

野村 ほら、俺はさ、プロレスのことよく知らないし。

山田 知らなくたって、見れるだろ。

野村 それに、俺とお前が親友なのと、プロレス見るのとは別の話じゃんか。

山田 でもさあ。

野村 じゃあさ、復帰したら見に行くよ。

山田 え？なんでそんなに復帰してほしいの？

野村 復帰してほしいとかじゃなくて、お前が復帰したそうに見えるから。

山田 そんなことねえよ。

野村 そうかなあ。

山田 あんなちゃんとした引退試合までしておいて、復帰なんか恥ずかしくてできないよ。

野村 だからさ。

山田 なに？

野村 だからだよ、ほら。

山田 ん？

野村 プロレスってさ。マスク被ってやってる人いるじゃんか、あれになればバレないじゃん、お前が復
帰したって。

山田 バレるわ。

野村 えー、わかんないでしょ、顔見えなきゃ。

山田 ファンはわかるの！身体とか、技のくせとかで。

野村 えー？そうなの？せっかく買ってきてあげたのに。

山田 ちょっと待って。

野村 なに？

山田 お前、まさか、俺にこれを被らせて、復帰させようとしたのか？

野村 そうだけど？

山田 バカなのか？

野村 なんでだよ。虎のマスクだぞ？

山田 だから「バカなのか？」って言ってるんだけど。

野村 強そうだろ？虎のマスク。ちゃんと強そうなのを選んできてあげたから。

山田 そんなにもプロレスを知らないか。

野村 なに？

山田 もういるから。

野村 え？

山田 これの人はもういるの。超有名なのが。タイガーマスクっていう。

野村 へえ。

山田 うん。

野村 あ、じゃあさ、その2代目ってことにすればいいんじゃない？

山田 うん、それもいるの。

野村 えー？

山田 それくらい有名なんだよ。2代目どころから5代目までいる。

野村 そうか、じゃあ黒く塗って

山田 それもいるんだわ、ブラックタイガーっていうのか。

野村 じゃあ、白と黒のストライプにして、阪神タイガースみたいにしてさ、タイガースマスクっていう面白いやつはどう？

山田 それもいたの、大阪プロレスっていう、関西を中心に活動してるところに、って、おまえ本当は知ってるだろ。プロレス。

野村 知らないって。

山田 タイガースマスクをオリジナルで思いついたんだとしたらそれは奇跡だよ？

野村 じゃあ、奇跡起きたね。本当に知らないもん。

山田 本当かよ。

野村 本当本当。

山田 どうでもいいけどさ。とにかく復帰なんかしないから。したくないから。

野村 どうかなあ。

転換。

ヤマダの弟とオギヤマがいる。

弟は、タイガーマスクをかぶっている。

ヤマダはオギヤマのことが気になっている。

弟 いいじゃん、復帰。

山田 そんな恥ずかしいことできないよ。

弟 じゃあ、あれだ、兄貴は、7回も復帰してるから、7年ぶり7度目の復帰、って甲子園の出場校みたいに新聞に書かれる大仁田厚のことも恥ずかしい奴だと思ってるんだ。

山田 あの人は別格、あの人の復帰は恥ずかしくない。

弟 何が違うの。

山田 カリスマ性が違うだろ。

弟 カリスマ性。

山田 そうだよ。

弟 たしかに兄貴は人気なかったけどさあ。

山田 はつきり言ったな。

弟 嘘ついてもしょうがないから。

山田 そうだけどさあ。

弟は靴下を脱ぐ。

山田 どうした。

弟 ん？

山田 なんで靴下脱いだんだよ。

弟 くつろごうと思って。

山田 先にマスクを脱げよ。

弟 でだね、兄貴。今日はね、大事な話があつてきた。

山田 あっそう。

弟 あれだよ、本当に、すごい大事な話だから、真剣に聞いて。

山田 じゃあ、マスクを脱げ。そして靴下を履け。

弟 信じてないな。

山田 ん？

弟 どうせたいした話じゃないと思ってるな。

山田 思うだろ。覆面かぶってるヤツがまともな話をするとは思えないだろ。

弟 それはおかしいよ。

山田 なが。

弟 いやいやいや、兄貴、元プロレスラーでしょ？

山田 それがなんだよ。

弟 タイガーマスクもライガーもマスカラスもドスカラスも覆面かぶったままで大事な話をしますけど？

山田 そうだけど。

弟 本当に大事な話だから。

山田 まあいいや。

弟 こちらの方（オギヤマ）なんだけど。

山田 まあ、そういう話だろうね。

弟 俺たちの、新しいお父さんです。

山田 は？

弟 新しいお父さん。

荻山 宜しくお願いします。

山田 いや、え？

弟 兄貴。嬉し泣きか？

山田 泣いてねえだろ。

弟 これからは、この3人で家族としてやっていきます。

山田 ちよつと待って。

弟 なに？

山田 おかしくない？

弟 なにが？

山田 親父とおふくろはさ、離婚もしてないじゃん。

弟 そうだね。

山田 しかもさ、ふたりとも、もう死んでんじゃん。

弟 そうだよ、だからね、親いないと寂しいからさ、新しいお父さんになってもらいました。

山田 そんなことできないでしょ？

弟 ん？

山田 そんなことできないよね？

弟 法律とかの話？

山田 そう。

弟 まだちよつと調べたりしてないけど、まあそれはいいじゃん。家族として暮らしましょう、って話。

山田 おかしいだろ。

弟 そうかなあ。

山田 あ。あ、すみません、お名前は？

荻山 ヒロシです。

山田 下の名前じゃなくて。苗字。

弟は笑った。

山田 なんだよ。

弟 兄貴。

山田 なに。

弟 俺たちの新しいお父さんだから。苗字はヤマダに決まってんじゃない。

山田 こっちに入ってくるの？この人。そんなことある？普通逆じゃない？

荻山 ヤマダヒロシです。

山田 あ、もう入ってきちゃいました？ちょっとまだ入ってこないでもらえます？

弟 なんだよ、さっそく反抗期か？

山田 もう来ねえよ反抗期とか。あ、苗字教えてもらえます？

荻山 旧姓ってことですか？

山田 うん、まあ、いいや、旧姓はなんですか？

荻山 オギヤマです。

山田 オギヤマさん。

荻山 はい。

弟 お父さんって呼んであげなよ。

山田 お前ちよつとだまつてる。あと、そろそろ覆面を脱げ。

弟は覆面を脱ぎ始める。

山田 オギヤマさん。

荻山 はい。

山田 おかしいと思いませんか？

荻山 思います。

山田 ですよね。

荻山 でも、嬉しいです。

山田 いや、あの。

弟 オギヤマさんはさあ。

山田 お前もオギヤマさんって呼んでるのかよ。

弟 あ、新しいお父さんはさあ。プロレス大好きなんだよ。

山田 それがどうしたんだよ。

荻山 一番応援してた選手は、ヤマダ選手です。

山田 あ。ありがとうございます。

荻山 デビューの頃からずっと応援してました。

山田 ありがとうございます。

荻山 ですから、ヤマダ選手の父親になれて光栄です。

山田 いやいやいや、それは、おかしいじゃないですか。

荻山 現役生活おつかれさまでした。

山田 長い間、応援していただきありがとうございます。

荻山 これまではファンとしてヤマダ選手を支えてきましたが、ここからは父として支えたいと思います。

山田 それはおかしいじゃないですか。

荻山 これからは思う存分、私に、甘えてください。

山田 いや、甘えたりはしませんよ？

荻山 え？

山田 仮に本当の父親でも、甘えませんよ。もう、大人ですし。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

ヤマダクライマックス（おためしサンプル）

2019年9月3日 初版発行

著 者 関村俊介 © 2019年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-24-9529
